国際ロータリー第2640地区

和歌山東南ロータリークラブ 週報

WEEKLY NEWS

通算 2334回 《14回》

2019-2020

会　長：谷口　拓　　幹　事：赤在依美　　会報委員長：小林一三

事務局　E-Mail：rotary@wakayama-serc.org　　http://wakayama-serc.org/

例会日 水曜日　例会場:ﾙﾐｴｰﾙ華月殿　第1,第2,18:30～(夜)　第3,第4,第5,12:30～(昼)

本日の例会
10月30日(水)
12:30～華月殿

・開会点鐘 谷口会長　・ﾛｰﾀﾘｰｿﾝｸﾞ それでこそロータリー　・出席報告(例会委員会)
・ﾆｺﾆｺ箱(寄付金)報告　・会長挨拶　・幹事報告　・委員会報告
・行 事　会員卓話「ＩＴ化フォーラム」鯵坂恒夫会員　・閉会点鐘　谷口会長

先週例会報告 会場監督　島本昌幸

ゲスト：自衛隊和歌山地方協力本部 本部長 鍋田竜光様

《 会長挨拶 》 谷口 拓会長

自衛隊和歌山地方協力本部本部長鍋田竜光さま、本日、卓話よろしくお願いします。
安全保障環境についてのお話ということで、楽しみにしております。
また本日、台風１５号及び１９号災害義援金ボックスを回させていただきますので、ご寄付の程よろしくお願いします。

《 幹 事 報 告 》 赤在依美幹事

① 和歌山中RC 井関良夫会員(済生会和歌山病院 名誉院長)が10月18日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
② 和歌山東RC 竹村克治会員ご尊父様(龍蔵様)がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
③ ２件事務局に届いていますので、各テーブルに一部置いています。ご一読頂きますようお願いいたします。
・地区大会記念ゴルフ大会参加のお礼状
・地区より「10月号月信のクラブ活動報告に関する記事表示について。」
④ 藤井ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ　開所日：10月1日(火)、
住所：640-8331 和歌山市美園町3-34 けやき One301 号室、TEL426-2640
⑤ 地区大会が今週末、10月26日(土)・27日(日) ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺で開催されます。26日(土) 13:30～17:30 本会議『RI会長代理による講演・選挙人会議 』、18:00～ RI会長代理歓迎晩餐会、27日(日) 本会議「地区・RI現況報告、選挙人会議報告、地区大会決議、各クラブ表彰、記念講演、市民公開講座) 当クラブより会長、幹事含め８名、出席いたします。
晩餐会は幹事の私と山本地区財団副委員長２名で出席いたします。

Rotary 和歌山東南ロータリークラブ

	ニコニコ	米山記念奨学会	ﾛｰﾀﾘｰ財団	東南青英会	50周年記念BOX
累 計	926,900	131,000	159,000	10,000	206,350

出席報告			出席者	出席率
会員総数	40名	10/23	27名	71.05%
出席免除会員	3名	10/2	36名	94.74%

《ニコニコ箱報告》　坂本武司会計

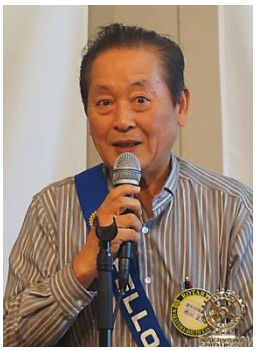
自衛隊和歌山地方協力本部長 鍋田竜光様・
卓話お礼は貴クラブ奉仕活動にお役立てください。
谷口君・鍋田様、本日卓話 宜しくお願いします。
溝落君・本日 所用で早退します。
坂本君・皆様 よろしくお願いします。
結婚記念日お祝い・坂口君。

ロータリー財団

平君・鍋田竜光様 本日の卓話 よろしくお願いします。

『 委員会報告 』

社会奉仕委員会　　市川正夫委員長



和歌山電鐵貴志川線、伊太祈曽駅に設置を計画している有形文化財の案内看板の贈呈式は、11 月 3 日（日）の文化の日の午前 11 時に開催いたします。

この日は、伊太祈曽駅と伊太祁曾神社に於いて、第 13 回貴志川線祭りが開催されますのでできる限り、公共交通でのご参加をお願いします。

当日は 10 時から当クラブがホストとして和歌山駅前の花壇の植え替えの行事で会長、幹事様と社会奉仕委員長の私も出席を予定しておりますが、早々に切り上げさせて頂いて１０時２５分発の貴志川線に乗って伊太祈曽駅に向かう予定です。

尚、案内板の設置作業は、３０日（水）の例会終了後、伊太祁曾駅にて行います。お時間の許される方は是非、ご参加くださいますようお願いします。

『 地区大会記念ゴルフ大会参加者各位 』

先日のゴルフ大会におきましては早朝より 203 名のたくさんの皆様にご参加頂きまして誠にありがとうございました。

お天気に恵まれ、絶好のゴルフ日和に中で、行き届かない事もあったと思われますが、無事開催、終える事ができました。

これもひとえに皆様のご協力のたまものと、本当に感謝申し上げます。

堺東ＲＣ　ゴルフ大会実行委員長
奥 野 眞 一

外 部 卓 話　自衛隊和歌山地方協力本部長 鍋田竜光様
「 最近の安全保障環境とこれからの日本の防衛 」

わが国を取り巻く安全保障環境は、かつて想定していたよりもはるかに速いスピードで厳しさと不確実性を増しております。とくに顕著な変化は、宇宙・サイバー・電磁波といった領域の軍事利用が急速に拡大しているところです。近年の技術革新により、これらの領域は陸・海・空という従来の領域と並ぶ重要性を持ち始めました。また、地域に目を向けると、中国は周辺海空域における活動を拡大・活発化させており、日本海さらには太平洋に進出する戦闘機や爆撃機の飛行も増加しつつあります。北朝鮮は依然としてわが国全域を射程におさめる弾道ミサイルを数百発保有、実戦配備しております。

また、国内においては、地震や記録的な豪雨といった大規模な自然災害が頻発しており、これに対応して、自衛隊にもより厳しい任務の遂行を求められる状況にあります。
このような厳しい安全保障環境の下で、わが国の平和と独立を守っていくために何より重要なのは、わが国自らの努力です。新防衛計画の大綱と新中期防衛力整備計画の下、わが国自身の防衛体制を抜本的に強化します。

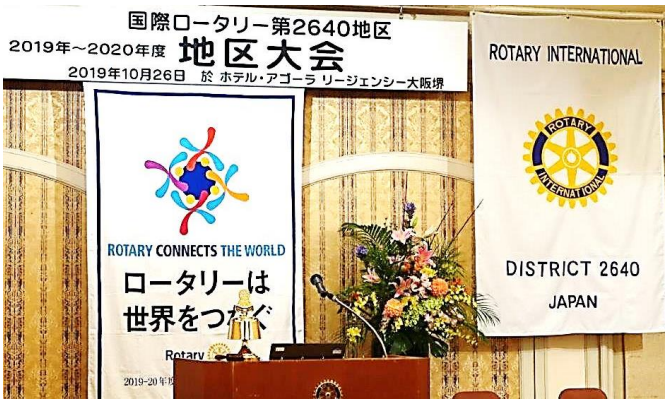
防衛省･自衛隊は、専守防衛等の基本方針の下、防衛の目標を達成するため、その手段である我が国自身の防衛力の強化、日米同盟の強化、安全保障協力の強化を大きな柱として、何時いかなる事態に対しても、我が国の主権・独立を維持し、国民の生命と平和な暮らしを守り抜くため、約２７万人の自衛隊員が昼夜を分かたず全力で職務に邁進しております。

引き続き､皆様方からの防衛省･自衛隊及びその活動に対するご理解とご協力､そして暖かいご声援を賜りますようよろしくお願いいたします。

（ 略 歴 ）

自衛隊和歌山地方協力本部長 鍋田竜光（なべたたつあき）
昭和 42 年、福岡県生まれ。防衛庁(当時)入庁後、海上幕僚監部、 防衛医科大学校、防衛研究所、人事教育局、大臣官房、経理装備局、 防衛装備庁等､主に防衛省本省勤務を経て、平成 30 年 8 月から現職。

「 地 区 大 会 」　2019年10月26日(土) 27日(日)
参加者：谷口会長、赤在幹事、鯵坂会員、郷間会員、中岡会員、土屋会員、山本会員
場　所：ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺



「 表 彰 」 2018-2019 年度 社会奉仕奨励賞 和歌山東南ＲＣ